

1 茶話会の実施について

(1) 目的

医療センター入院患者の家族を中心に、気軽に話し合える機会として実施します。

(2) 実施方法

- ・日時 7月より2か月に1回程度、日曜日の14:00ごろ～1時間程度(状況に応じて)
- ・場所 3病棟か、5病棟食堂の一隅(家族がくつろげる場として)
- ・対象 入院患者の家族等を中心に、在宅療養の家族にも呼びかけます。
- ・周知 6月交流会、院内掲示、HP、メーリングリスト等で周知
- ・記録 担当者が簡単にメモを残す。(参加人数、話題等・・・実施する中で検討)
- ・運営 運営委員(茶話会が運営委員会の後、引き続くため)

※湯茶等は、自由に！

※試行期間は、入院家族の運営委員同士が声を掛け合って、自由に試してください。

試行期間の実践に基づき、12/18に来年度のやり方を話し合います。

日	7/10(日)	9/4(日)	...	12/18(日)
当 番	全員 ※運営 13:30～	全員 ※運営 13:30～	試行期間 ※自由に	全員 ※運営 13:30～

(3) 今後の展望(支部設立後)

- ・フリーノート(落書き帳)、機関紙、他支部の記念誌等を食堂に常設できないか。
- ・各保健所管内でも茶話会が実施できないか。

2 香川県支部の会員を増やすために

(1) 各関係機関への依頼

- ・各保健福祉事務所 年度当初の事務手続き時に会員募集、申込書配布(了解済み)
- ・高松医療センター 会員募集の掲示、申込書の常設依頼(4月末以降)

(2) 情報発信

- ・香川県 ALS 患者・家族会HP(ホームページ)、ML(メーリングリスト)による会員募集
 ※HP <http://alskagawa.bakufu.org/> です。氏原さんが作成してくれました。
- ・図書館等に機関紙 JALSA を閲覧用として謹呈予定(日本 ALS 協会より提案)

(3) 各地域の交流会、講演会等で呼びかけ

- ・各地域の交流会に居住している運営委員が参加し、会員募集、HP、MLを周知
 ※会員募集は配布済みチラシを利用。HP、ML周知用チラシは作成予定

3 会員と非会員の対応について

香川県支部は、会員、非会員を問わず、ALS 患者・家族、支援者等が一人でも多く集える場として門戸を開放しています。そのため、魅力ある会の運営に努めることで、非会員の入会意識を高め、会員増を図ります。

ただし、支部規約及び、支部規約第十九条に沿い、下記の対応をとることとします。

※第十九条 本規約に定めるものの他、本会の運営に必要な事項は、運営委員会の議決を経て、支部長が別に定める。

(1) 議決権の有無

・正会員は、議事に対する議決権を有するが、賛助会員及び非会員は有しない。

(2) 行事等の案内

・会員への連絡は、主にメーリングリスト(ML)を使用する。

そのため、会員は支部入会時にMLに登録することとする。MLを利用しない会員への主要行事の案内は、電話、郵便等で行う。

・非会員のML登録は自由なので、MLより情報を得るよう勧める。

・主要行事は、各地域の保健事務所にも案内を依頼し、周知の拡大に努める。

(3) 支部発行冊子等の配布(将来的に)

・会員には、すべて無料配布とするが、非会員は有料とする。

4 香川県支部設立までの見通し

(1) 支部設立規約(日本ALS協会)に沿って

(許可申請)

第4条 支部を設立するときは、当該都道府県の正会員5名以上の準備会(以下「準備会」という。)をもって、様式第1による支部設立許可申請書を会長に提出するものとする。

(許可申請に要する書類)

第5条 支部設立許可申請書には次の書類を添えるものとする。

(1) 支部設立趣意書

(2) 支部設立許可申請に至る経過報告書

(3) 会員名簿(正会員5名以上)

(4) 支部規約案

(5) 当該年度役員人事案

(支部設立準備金)

第8条 支部設立を向こう1年以内に計画している準備会に対しては、申し出により支部設立準備金として、10万円を交付するものとする。

(2) 設立までの計画

3/6 設立準備会のメンバーの日本 ALS 協会入会依頼

4 月中 正会員 5 名以上の準備会成立(運営委員の入会)を確認

5/29 交流会、茶話会の検討後、支部規約案、H28 年度役員人事案を提案

7/10 茶話会の前に、上記第 5 条の提出書類を確認(13:30 運営委員会～、終了後茶話会)

7 月中 日本 ALS 協会支部設立準備金、支部設立許可申請書等提出

9/4 組織(役員、入会の状況)、規約等確認、総会への来賓確認等

10/30 設立総会

(3)研修会の開催について(支部設立後)

・どんな研修を受けたいのか、アンケートを取り明確にする。

社会保障制度、医療の現状、療養生活の工夫、コミュニケーションの問題等

・次年度の予算計画に沿い、研修計画を立てる。

※都立神経病院 本間武蔵先生の講演会は、予算見通しが立ってから検討

(4)会誌発行等について

・記念誌「希望」・・・会員による寄稿 題材自由、1人1200字程度

・香川県支部会誌の発行・・・様式、内容等検討